

令和5年度  
田子浦小グランドデザイン

学習指導要領  
「生きる力」の育成  
「何を学ぶのか」  
「どのように学ぶのか」  
主体的、対話的で、深い学び

県「有徳の人づくり」  
市「一緒に学ぶ  
一生学ぶ」  
「学びを創る 未来を拓く」  
・見取り、  
・子供と教材をつむぐ、  
・学びの実感



小中共同学校教育目標  
【じぶんから】  
校訓「すこやかな子」



重点目標「やってみよう」

【生活安全指導部】

- ・学校が楽しい 100%
- ・自分から進んであいさつができる 90%
- ・友達のいいところを見つけている 90%

【学力向上指導部】

- ・学校の勉強がわかる 90%
- ・分からないことをそのままにしないで自分で調べたり先生や友達に聞いたりして取り組もうとしている 88%

【特活体育指導部】

- ・学校の目標「じぶんから」に向けて何かに取り組んでいる 88%
- ・めあてをもって取り組もうとしている 85%

- ① 一人一人の子供理解を基に、チームで取り組む生徒指導
- ② 子供の良さと主体性を伸ばし、互いを尊重し合う環境づくりを推進(挨拶、人権など)

- ① 子供の「やってみよう」を支える子供理解に基づいた
- ② 子供同士のかかわりを意識した指導
- ③ 「たての接続」を意識した学習ものさし

- ① 児童会スローガン「おおそてつ」の達成に向けた児童会活動
- ② 子供たちの自主性や主体性を育む学校・学年行事

Plan (目標設定)

- ・教育課程、学校経営書作成
- ・学年経営構想(引継ぎシートの活用)



Do (実行)

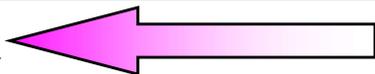
- ・職員会議、学年部会、主任者会等で取組計画を検討し、実践

【魅力ある学校づくり調査研究事業】(居場所づくり、絆づくり、自己決定の推進)

◎学校経営目標「あなたもかがやく わたしもかがやく」  
・寄り添う子供理解を基に、主体的に行動し、自己肯定感のもてる子供  
・子供の声を聴き、組織的・協働な教育活動を計画・実施する教職員  
・「子供たちのためになっているか」を振り返りの視点とした取り組みの評価  
・積極的な情報発信・受信による学校縁の構築  
○研修テーマ：「子供の「やってみよう」を支える授業づくり」 幼保こ・小・中一貫  
☆学校運営協議会、地域教育連絡協議会によるコミュニティスクールの推進  
「学校・家庭・地域・事業所が一体となって、子供たち一人一人の夢の実現を目指す」

Action (改善)

- ・学校評価や子供の声をもとに分析
- ・ステージごと振り返り、経営を見直す。



Check (評価)

- ・子供の声調査
- ・学校関係者評価、第3者評価

ステージ1「つくろう」 ステージ2「のぼそう」 ステージ3「ひろげよう」 ステージ4「つなげよう」

地域

- ◇ ふれあい協力員による支援(読み聞かせ、環境整備、学習支援等)
- ◇ 「その道の達人」による出前授業
- ◇ 地域で見守る挨拶運動(安全・防犯)
- ◇ 地域で育てる「地域とともにある学校」

家庭

- ◇ 基本的な生活習慣の確立「早寝・早起き・朝ご飯・あいさつ」
- ◇ 学びをつなぎ、深める家庭学習
- ◇ 教育相談の充実(巡回相談・カウンセリング)
- ◇ 親子で楽しむPTA活動